

ありだし
社協
だより



2024

1



小学校6年生児童代表が
毎月将来の夢を発信！
10年後、成長した姿を
地域の皆さんに発信します！



田鶴小学校 6年生



将来の夢

糸我小学校 6年生





新年のご挨拶



会長 濱田 澄夫

令和6年、あけましておめでとうございます。

猛威を振るった新型コロナウイルスもワクチンの普及、昨年政府の決断で2類から5類になり、希釈も進み、ようよう収まりの機運になっております。しかし、インフルエンザ並みになったとはいえ今なお危険なウイルスであることは何ら変わりありません。抵抗力のある体をしっかりと作って、生活していくほかありません。

それから、昨年6月の豪雨災害。線状降水帯で箕島・山地・野・保田地区など床上浸水の所もあり、大変な被害を受けました。その後、復旧するまで一か月以上の時がかかり、復旧のための施策等の充実があちこちで話し合われました。いろいろと大変な1年ではありましたが5年前の日常が少しずつ戻りつつあります。

昨年2月に行われた「異世代活動報告会」。今回初めて市民会館での開催で発表者の熱意とスタッフの頑張りですごく盛り上がりました。核家族・働き方などの変化で居場所のない人たちがたくさんいます。居場所をどう作っていくか今大きな課題です。1つは家族、豊かな愛情とその役割など。もう1つは、自分を包んでくれる魅力ある町など。なかなかむずかしいです。

また、10月に行われた「社協主催グラウンドゴルフ大会」。大勢の方が参加され、楽しく、必死に競技されておりました。お疲れさまでした。

私事で恐縮ですが、令和4年12月より大役を仰せつかり、皆さんと共に昨年1年勉強させて頂きました。それは、“いくつになっても人が好き、町が好き”という事です。この気持ちを忘れずに頑張っていこうと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

「去年今年 貫く棒の如きもの」 高浜虚子

本年も相変わらず有田市社会福祉協議会をよろしく願い申し上げます。

社会福祉協議会主催 **グラウンドゴルフ大会** のお知らせ



受賞おめでとうございます

赤い羽根共同募金配分金事業として、グラウンドゴルフ大会を行います。たくさんのご参加をお待ちしております。

日時：2024年3月7日(木) 9時30分より
(雨天の場合は3月14日(木)に延期します。)

場所：ふるさとの川総合公園 多目的運動場

対象者：概ね60才以上の方

申込み：2月29日(木)までに、本会あて氏名、生年月日、連絡先を電話にて申込お願いします。

※開催について、中止又は延期、場所等を変更することがあります。その場合は、本会ホームページ上で告知しますのでご確認ください。

厚生労働大臣表彰
民生委員・児童委員功労者
栗山 仁美 様

厚生労働大臣表彰 **祝受賞**
援護事業功労者
貞 易治 様

紀の国チャレンジド・サポート
感謝状(知事感謝状)
更生援護功労者
狗巻 万喜子 様

2023年度

異世代活動報告会

有田市内のいろんな活動やその思いを多くの方に知ってもらい、活動が広がっていくことを目指して開催しています。

中学生・高校生の学校での取組の成果、地域の活動者の報告もあります。

日時 2024年2月23日(金/祝)
13時30分~15時

会場 有田市民会館 紀文ホール

申込不要・参加無料

基調講和・進行

摂南大学現代社会学部講師 **上野山裕士** 先生

◆有田市3中学校1年生代表グループ(動画発表)

「赤い羽根共同募金を活用した地域課題の解決」

◆箕島高校情報経営科3年地域課題研究班

「空き家に関する研究成果」

◆地域活動者による発表(調整中)

また、『育てよう!福祉の芽 小・中学生作文コンクール』授賞作品の朗読については、同日から有田市社協公式YouTubeチャンネルで配信開始予定です。



「社会福祉に役立ててください」と次の方々から総額135,000円の善意のご寄付をいただきました。
(令和5年6月1日から令和5年11月末日まで)

社会福祉全般へ

- ・ 紀の国山草会
- ・ 河原貴博司法書士・行政書士事務所

令和5年梅雨前線及び台風2号による 災害にかかる寄附金

- ・ 江川久司

社会福祉法人桜樹へ

- ・ 宮本有陽

(順不同、敬称略)

以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも預託をいただきました。
寄付金につきましては、地域福祉活動の推進に使用させていただきます。ありがとうございました。

寄付つき商品事業「JUST」寄付金だより

本会と覚書を締結した企業から、寄付つき商品の販売によるご寄付をいただきました。
寄せられた寄付金は地域福祉課題解決のための財源として使わせていただきます。
誠にありがとうございました。(令和4年12月1日から令和5年11月末日まで)

- ・ 株式会社紀州有田蒲鉾
- ・ 株式会社有田マセキ商会
- ・ 足と身体の健康工房

- ・ 株式会社K L
- ・ 有限会社シマウメ
- ・ 有限会社匠建設

- ・ 森川鉄工所
 - ・ 株式会社早和果樹園
 - ・ 株式会社中紀バス観光社
- (順不同、敬称略)



令和5年度社会福祉協議会会費について

8月よりお願いいたしました令和5年度社会福祉協議会会費(法人・個人)に、11月末日現在、総額2,655,515円をいただき誠にありがとうございました。

納入していただいた会費につきましては、心配ごと相談事業、福祉サービス利用援助事業、ボランティア活動推進などに使用させていただきます。

今後もより充実したサービスを提供できるよう努力いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

また、社会福祉協議会会費の募集にあたり、各連合自治会長様をはじめ役員の皆様方に多大なるご理解とお力添えをいただき、ここに厚くお礼を申し上げます。

なお、賛助会費及び施設会費として下記の皆様から温かいご協力を賜りました。

【賛助会費】

- ・ 株式会社森商店
- ・ 有限会社宮原自動車
- ・ エム141地所
- ・ 株式会社武商
- ・ 株式会社ユニワールド
- ・ 株式会社オレンジライフ
- ・ 川口水産株式会社
- ・ 株式会社紀和
- ・ 株式会社信和
- ・ 有田食品株式会社
- ・ 株式会社上友農園
- ・ 株式会社保田組
- ・ オズ株式会社
- ・ 和協会

- ・ 有限会社上野山ポンプクリート
- ・ 株式会社近畿コンサルタント
- ・ 有田生コンクリート産業株式会社
- ・ 株式会社東亜プロパン商事
- ・ 正和産業株式会社
- ・ 学校法人ぶっとく幼稚園
- ・ 株式会社上岡工業
- ・ 株式会社クリーンテック
- ・ 日本生命保険相互会社
- ・ 有限会社あんしんサポート
- ・ 三菱電線工業株式会社
- ・ 有限会社アサヒメンテナンス
- ・ 医療法人川島歯科クリニック
- ・ 河原貴博司法書士・行政書士事務所
- ・ 大日本除虫菊株式会社紀州工場

- ・ 株式会社早和果樹園
- ・ 紀伊国屋工業株式会社
- ・ 株式会社T O A
- ・ 紀州有田商工会議所
- ・ 有限会社川口農園
- ・ 株式会社堀江建設

【施設会費】

- ・ 社会福祉法人守皓会
 - ・ 社会福祉法人
有田ひまわり福祉会
 - ・ 社会福祉法人桜樹
- (順不同、敬称略)

以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも温かいご協力を賜りました。
誠にありがとうございました。

昨年度、有田市3中学校1年生が「ゆうわプロジェクト」という授業時間を使った学びの中で複数の班が「ユニバーサルスポーツ（略称：ユニスポ）」をする企画を提案してくれていました。地域のつながりの希薄化の解消のために、いろんな人が一緒に楽しめる方法として提案してくれたものです。

社協としては、障害のある方と地域の皆さんとの接点が少ないという課題を解決するために、ユニスポを通して、中学生と当事者をつなぎたいと考えました。

中学生に企画運営者を募り、12月にカタチになりました！



想いをカタチに！ 中学生企画のユニスポ大会開催！

“ 集まった中学生は25人！ ”

これはボランティア活動で、会議も放課後や自分の時間を使うことを伝えて募集しましたが、保田・箕島中学校から総勢25名もの中学生が参画してくれました。



【最多参加の保田中学校企画会議の様子】

放課後の教室をお借りして、男子チームと女子チームに分かれ、役割分担して企画を進めました。



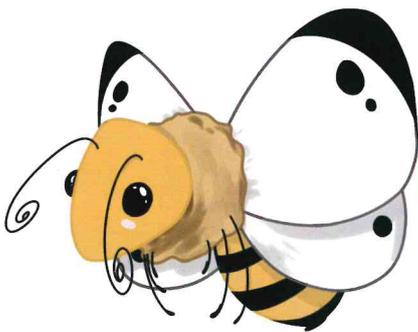
【事前学習会の様子】

参加してくれる方の得意なことや好きなことを交えて、一人ひとりについて知り、どんな伝え方をすればいいのか学びました。



“ どうやったら一緒に楽しめるんだろう？ ”

生徒の皆さんは障害のある方たちとの交流経験はほぼありません。そこで、有田ひまわり福祉会の職員さんから、一人ひとりについて教えてもらう時間もと、ルール作りに活かしました！



【大会オリジナルキャラクター もんび〜】
箕島中学校がデザインを担当！

「ハチは幸福のシンボルとも言われていて、蝶にも喜びなどの意味が込められています。このキャラクターは2つの生き物を掛け合わせたデザインになっています。ユニバーサルスポーツを通して、皆さんが幸せになってほしいなという思いを込めました。」

この活動の詳細は
ぜひワーカープログで



地域の皆さまへ
有田市ボランティアセンターでは、地域の課題解決としてのボランティア活動を生み出すお手伝いもしています。困りごとや、こんな風な有田市にしたい！という思いのある方、一緒にカタチにしてみませんか？

有田市ボランティアセンター（宮本） 0737-88-2750